



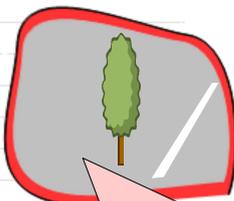
交通安全情報No.20

ストップ・ザ・交通事故

令和5年6月20日
警察本部交通部
交通総合対策センター

車の死角について考えてみましょう

ドライバーと自転車利用者からでは、その見え方に違いがあります。その違いをお互い理解することで事故を未然に防ぐことができます。



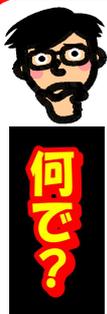
左はドライバーから見たドアミラー、右はその時の自転車利用者後方からの視点になります。この先車は左折します。このときの、それぞれの思いとしては…



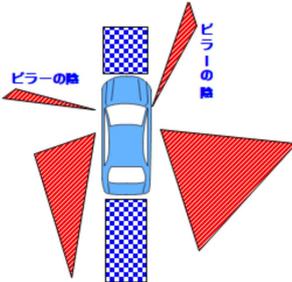
ミラーに何も映っていないから左側には何もいないだろう

こんなに近くにいるから、車から自分は見えているだろう

それが間違い、事故の原因なのです！



こんなに近くにいるのに、なぜミラーに映っていないのかな？



それは自転車が車の**死角**にいたから。車の運転者はもちろん、特に免許を持っていない人も車の死角を知っておくべきです。

双方の危険がわかれば事故は減るよ

■・・・死角となる場所 ■・・・低い物が死角となる場所



かもしれない！

車のドライバーも自転車利用者も危険予測することが大事です。
もしかしたら「自転車がいるかもしれない」からよく確認しよう、
「車が左に寄ってくるかもしれない」ので注意しておこう。

目視確認の徹底

見えない所は目で見て確認。ミラーを確認しただけでは死角は解消できません。ミラーの死角もありますので、しっかり目視で確認することが大切です。

死角よし！



《死角を知り、交通事故を防ぎましょう！》